

令和3年度事業計画

第1 活動の指針

令和3年は、第11次大分県交通安全計画の1年目（初年）にあたり、本年も同計画に沿って交通事故のない社会をめざし、人命尊重を基本理念として、県民一人ひとりに交通安全知識を普及し、交通安全思想の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、令和7年度までに継続して年間死者数を31人以下、交通事故重傷者数220人以下を達成するための交通安全活動を推進する。

1 年間交通安全スローガン

「おこさず あわず 事故ゼロ」

◎ 要旨

「自分の命・ひとの命を交通事故から守るため、県民の一人ひとりが交通社会の一員としての自覚と責任を持ち、交通事故のない、安全で安心して住める豊の国づくりの実現を目指す」

2 活動の重点

- (1) 横断歩道でのマナーアップの推進
- (2) 高齢者と子どもの交通事故防止
- (3) 追突事故の防止 ～3秒の車間距離～
- (4) 飲酒運転の根絶 ～飲んだらのれん～
- (5) 二輪車・自転車の安全利用
- (6) 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (7) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止

第2 重点に対する取り組み

1 横断歩道でのマナーアップの推進

- (1) 横断旗を活用した各幼稚園、小・中学校付近における通学指導を行う。
- (2) 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。
- (3) 協会広報紙による広報・啓発を行う。

2 高齢者と子どもの交通事故防止

(1) 高齢者の交通事故防止

- ア 反射材の普及促進に努める。
- イ 高齢者を対象とした交通安全教室を開催する。
- ウ J A F と共催の高齢者を対象とした体験講習会を開催する。
- エ 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。
- オ 協会広報紙による広報・啓発を行う。
- カ 横断幕・チラシ等による広報・啓発を行う。
- キ 老人クラブ等の行事協賛による広報・啓発を行う。

(2) 子どもの交通事故防止

- ア 幼稚園・保育園での交通安全親子教室に交通指導員を派遣して支援する。
- イ 小・中・高等学校の自転車交通教室に交通指導員を派遣して支援する。
- ウ 自転車シミュレーターを活用した交通安全体験教育を行う。
- エ 4月中は、新入学園児・児童を交通事故から守る活動を重点に、交通指導・広報啓発を行う。
- オ 新聞・ラジオ・テレビ・SNSによる広報・啓発を行う。
- カ 協会広報紙による広報・啓発を行う。
- キ 横断幕・チラシ等による広報啓発を行う。
- ク 自転車安全整備店と連携したT Sマークの普及促進活動を推進する。

3 追突事故の防止 ～3秒の車間距離～

- (1) 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。
- (2) 協会広報紙による広報・啓発を行う。

(3) 横断幕・チラシ等による広報・啓発を行う。

4 飲酒運転の根絶 ～飲んだらのれん～

(1) 新聞・ラジオによる広報・啓発を行う。

(2) 協会広報紙による広報・啓発を行う。

(3) 横断幕・チラシ等による広報・啓発を行う。

(4) 広報・啓発グッズ等の配布による広報・啓発を行う。

5 二輪車・自転車の安全利用

(1) 二輪車運転中の交通事故防止

ア 春期・秋期の行楽期を前に二輪車安全運転講習会を開催する。（大分県警察と共催するセーフティ・ライダーズ・スクール）年2回

イ 原付講習を実施する。

(2) 自転車運転中の交通事故防止

ア 小・中・高等学校の自転車交通教室に交通指導員を派遣して支援する。

イ 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。

ウ 協会広報紙による広報・啓発を行う。

◎ 子供自転車大分県大会の中止

交通安全子供自転車全国大会がオリンピック・パラリンピックのため中止となったことから、大分県大会を中止し、自転車安全運転指導員等の技能向上を目的とした研修会を開催することとした。（11月6日（土）大分市大分東部公民館において開催予定）

6 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(1) 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。

(2) 協会広報紙による広報・啓発を行う。

(3) 横断幕・チラシ等による広報・啓発を行う。

7 夕暮れ時と夜間の交通事故防止

(1) 新聞・ラジオ・テレビによる広報・啓発を行う。

(2) 協会広報紙による広報・啓発を行う。

- (3) 横断幕・チラシ等による広報・啓発を行う。
- (4) 反射材の普及活動を推進する。
- (5) 夜間体験講習会を開催する。

第3 広報・啓発事業

1 県民活動に併せた活動

(1) 交通安全日の街頭活動

毎月1日（交通マナーアップの日）、20日（県民交通安全日、飲酒運転根絶県民運動の日）の2回、街頭広報啓発活動を中心とした安全活動を推進する。

(2) 期間を定めての活動

ア 新入学(園)児童を交通事故から守る活動

4月中の1ヶ月間、県下の新入学生等に対する交通指導、広報啓発活動を推進する。

イ 春の全国交通安全運動

4月6日（火）から15日（木）までの10日間、集中的、効果的に交通安全活動を推進する。

ウ おおいた夏の事故ゼロ運動

7月12日（月）から21日（水）までの10日間、集中的、効果的に交通安全活動を推進する。

エ 秋の全国交通安全運動

9月21日（火）から30日（木）までの10日間、集中的、効果的に交通安全活動を推進する。

オ 交通マナーアップキャンペーン

7月1日（木）から31日（土）までの31日間、イベントにおいて、来県者等が安心安全に通行できるよう創意工夫した諸活動を推進する。

カ 飲酒運転根絶キャンペーン

11月10日（水）から12月20日（月）までの41日間、飲酒運転による交通事故防止を重点に、集中的、効果的な交通安全活動を推進する。

キ おおいた冬の事故ゼロ運動

12月6日（月）から12月15日（水）までの10日間、集中的、効果的に交通安全活動を推進する。

2 啓発活動

(1) 「安全運転のしおり」を作成し、更新時講習等において配布する。

(2) 交通安全DVD・ビデオテープ等の購入、貸し出しを行う。

(3) 交通安全大会

ア 交通安全国民運動中央大会への参加

翌年1月に東京で開催する第61回交通安全国民運動中央大会に参加する。

イ 交通安全県民大会への参加

9月2日（木）に大分市で開催される交通安全県民大会に参加する。

ウ 支部交通安全大会の開催

各支部単位で開催する。

(4) 共催・後援、協賛事業

ア JA共済による交通安全ポスター募集事業の後援

イ OBS大分放送による「OBSハッピーキッズキャンペーン」の後援

ウ TOSテレビ大分による「TOS交通安全キャンペーン」の後援

エ 大分県二輪車普及安全協会による「グッドライダーミーティング大分」の後援

オ 大分県二輪車安全運転指導員会による「二輪車安全運転講習会」の後援

カ 大分県警察による「ファミリーコンサート」の協賛

キ 大分県安全運転管理協議会「豊の国セーフティーチャレンジ2021」の協賛

ク 大分市による「大分市交通安全フェア」の協賛

3 体験型交通安全活動

(1) 歩行者安全活動

ア 主として高齢歩行者を対象に安全な横断方法、夜間安全歩行等の安全教室を実施する。

(2) 自転車安全活動

ア 交通安全自転車教室の実施

各支部において、交通安全自転車教室を実施する。

イ 自転車大会・自転車教室の指導要領研修会の開催

自転車安全運転指導員・特別指導員等による「自転車大会・自転車教室の指導要領研修会」を11月6日(土)に、大分市大分東部公民館において開催する。

(3) 二輪車安全運転研修

二輪車安全運転講習会の実施

大分県警察と共催により、春期(4月18日(日))と秋期(9月12日(日))の大型連休を前に、大分運転免許試験場において一般二輪愛好者を対象とした二輪車安全運転講習会を実施する。

(4) 小学生、園児交通教室

ア 低学年交通教室

各支部において、実技による交通教室を実施する。

イ 園児交通教室

各支部において、体験型交通教室を実施する。

(5) 四輪車研修

高齢者安全運転研修会(シニアドライバースクール)

5月23日(日)にJAFと共催して、大分県自動車学校で実施する。

4 その他の広報活動

(1) 報道機関による広報活動

春・夏・秋・冬の安全運動期間を重点に行うほか、年間を通じて、新聞・ラジオ・テレビによる広報を行う。

(2) 一般広報

ア 街頭広報

主として県民交通安全日、各種交通安全運動期間中を重点に主要交差点等で広報・啓発活動を行う。

イ 移動広報

県民交通安全日、各交通安全運動期間中をはじめ、ほぼ毎日、地域において広報車による広報活動を行う。

ウ 交通安全チラシ等の配布

主として各交通安全運動期間中に交通安全チラシ、パンフレット等を作成して配布する。

エ ポスターの掲示

交通安全ポスター、立看板、横断幕等を掲示する。

(3) 交通安全広報紙の発行

交通安全おおいた、支部広報紙等を作成して配布する。

(4) ホームページによる広報

適宜、時期に応じた広報を行う。

(5) 電光掲示板による広報

随時、通行量の多い場所に設置された電光掲示板を活用して広報を行う。

(6) 会員向け広報

会員向け冊子「交通安全協賛店のガイドブック」等により、交通安全協賛店制度等の周知に向けた広報を行う。

第4 交通安全活動推進センター事業

1 交通事故相談

交通事故相談、保険請求等の相談を受け、最良の処理方法を教示する。

2 地域交通安全推進委員に対する研修

県下地域交通安全推進委員協議会連絡会議（令和3年7月頃予定）において研修を実施する。

3 委託調査

大分中央・大分東警察署長の委託を受け、同署管内の道路使用許可に対する調査業務を行う。

第5 表彰

1 県表彰

交通安全功労者（団体）、優良運転者等の受付を5月1日から各支部で行い、9月以降に支部ごとに表彰式を開催する。

2 九州表彰

交通安全功労者（団体）、優良運転者、優良安全運転管理者等の表彰上申を6月に行い、9月以降に支部ごとに表彰の伝達を行う。

3 全国表彰

交通栄誉章緑十字金章（交通安全功労者、優良運転者）、同銀章（交通安全功労者、優良運転者）、同銅章（交通安全功労者・優良運転者）、交通安全優良団体、交通安全優良学校、優良交通安全協会等の表彰上申を9月に行い、金章・銀章は東京での表彰式に参加する。

交通栄誉章緑十字銅章（交通安全功労者、優良運転者）については、9月以降に支部ごとに表彰伝達を行う。

4 大分県交通安全協会表彰

優良運転者（20年、30年、40年、50年）、優良交通安全協会職員等を会長が表彰する。

5 支部長表彰

交通安全功労者、優良運転者（10年、15年）等に対し、支部長が表彰する。

第6 運転適性指導

1 講習会、研修会

(1) 原付車講習

希望者の応募により、原付講習を行う。

(2) 二輪車安全運転講習

ア 二輪車普及安全協会を後援し、初心運転者を中心に二輪車安全運転講習の支援を行う。

イ 大分県二輪車安全運転指導員会を後援し、二輪車運転者に対する技能の向上と交通事故防止のための講習の支援を行う。

(3) 四輪車講習

県自動車学校、JAF等と共催でシニアドライバースクール等を実施する。

第7 学校等及び地域交通安全活動推進委員等の活動援助

1 学校等

(1) 園児交通教室

幼稚園、保育園が実施する交通安全親子教室等を支援する。

(2) 小中学校交通教室

小中学校が実施する交通安全教室に、指導員を派遣する。

(3) 自転車教室

小中学校、高等学校が実施する自転車交通安全教室に、指導員を派遣する。

2 地域交通安全活動推進委員の研修、援助

(1) 地域交通安全活動推進委員の研修

ア 全国研修会の参加

令和3年6月18日（金）に東京で開催される全国研修会参加の援助をする。

イ 各地区協議会長研修

警察による県下地域交通安全活動推進委員協議会連絡会議において、各地区協議会長に対する研修を行う。

（7月上旬頃予定）

(2) 地域交通安全活動推進委員協議会の援助

ア 会議等への参加

東京で開催される全国研修会参加の援助をする。

また、協会が実施する各種交通安全行事参加への呼びかけをする。

イ 資料の提供

交通安全に関する資料、チラシ等を提供する。

ウ 協議会独自行事への参加援助

協議会が主催する行事、活動等に援助する。

第8 会議

1 全国会議

都道府県専務理事等会議

令和4年3月に東京で開催され、専務理事が出席する。

2 九州会議

(1) 九州交通安全協会定例総会

4月15日(木)に福岡県で開催され、専務理事が出席する。

(2) 九州各県専務理事会議

10月21日(木)に熊本県で開催され、専務理事が出席する。

(3) 県境ブロック会議

10月頃、宮崎県高千穂地区で開催され、専務理事が出席する。

(4) 自転車安全整備制度推進ブロック会議

11月25日(木)に宮崎県で開催され、専務理事等が出席する。

3 県会議

(1) 定例会議(理事会、評議員会)

本年6月、12月、令和4年3月(予定)に大分市で開催する。

(2) その他

他機関が開催する交通安全活動関係会議に担当者が出席する。

4 その他

必要に応じ、支部事務局長会議等を開催する。

第9 研修

1 大分県交通安全協会職員等研修会の実施

令和4年3月に16支部交通指導員等による職員研修会を実施する。

2 地域交通安全活動推進委員、研修会参加

令和3年6月18日（金）に東京で実施の全国研修会に参加する。

3 女性ドライバー協議会研修会の実施

本年7月に大分市で研修会を実施する。

4 更新時講習、違反者・停止処分者講習指導員研修

(1) 11月18日（木）、福岡県で実施される研修会に講習員を参加させる。

(2) 自動車安全運転センター中央研修所に入所して、指導員研修を受ける。

5 二輪車安全運転指導員研修

年2回熊本県熊本市他で実施される研修会に参加する。